

ふるさと応援団木島平会会報

会員の皆様へ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え皆様のご繁栄とご健康を心からお慶び申し上げます。

一年の世相を表す昨年の漢字に「命」が選ばれ、京都市東山口の清水寺で森静範貫主が特大の色紙に揮毫した。日本漢字検定協会（本部・京都市）の公募に92509票が集まり「命」は8363票だった。秋篠宮ご夫妻に悠仁さまが誕生されるといふ明るい話題の一方、いじめ・自殺など「命の重みを痛感した年」という理由が多かったと新聞の記事に出ておりました。昭和40年頃から教育が少しずつ変わってきていることは実感しておりましたが、昨今のような世相になる事を誰も予想しえなかったのではないのでしょうか。地域活動のかたわら、子供たちを日々見ていると安心で安全な町をもう一度取り戻してあげたい。今年こそは、安らぎのある静かな一年であって欲しいと念願するものです。

さて、これからは地方の時代、アイデアを出して健全経営をしている市町村には補助金をと税調が言っております。我が木島平村も 澤村長以下優秀な議員・職員をもとに健全経営をされているのが毎月送られて来る「広報きしま平」でもおわかりの通りです。

ふるさと応援団として、何をすべきか？ 早や5年が過ぎ去った今日、毎年くり返しのお願いになりますが、お渡しいたしました名紙を活用してお米の販売・パノラマランド会員の入会・鬼島太鼓参加、各イベントでの農産物購買、姉妹都市の調布市にありますアンテナショップ「新鮮屋」の販売促進等々を宜しくお願いいたします。

ふるさと応援団といたしまして6月の総会に出席できない方からの要望により1月20日の12時より東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷において新年親睦交流会を開催することになりました。なお、総会は6月2日(土)の予定です。本年も石川会長を中心に役員一同、会の運営に邁進していきます。変わらぬご協力を心からお願いたします。終わりに、今年一年皆様に良い年でありますよう合わせて、木島平村の発展をご祈念し新年の挨拶いたします。

ふるさと応援団木島平会 副会長 藤原國平



鬼島太鼓 ～調布公演「青春を弾つ」～



- 期 日 平成19年2月10日(土)
- 時 間 (開場)午後2時 (開演)午後2時30分
- 場 所 調布市文化会館たづくり(くすのきホール)
- 定 員 500人
- 入場料 無料

迫力ある舞台です。是非お出かけください。